

社会民主主義 フォーラム青森 通信

NO.47 2026年8月10日
フォーラム青森
〒030-0802
青森市本町3丁目3番11号
青森県平和労組会議気付
forum-ao2021@outlook.jp
080-5413-2848 (事務所専用 TEL)

立憲青森県連幹事会で意見交換

8月4日に立憲青森県連幹事会が開催された。今回の議題は、三党協議に関する意見交換として提起された。最初に、田名部代表から「中道の5つの柱を棚上げにし、政策協議に入っている」ことや「衆議院議員のいない政党は政党と認められない、さらに、財政が逼迫し党運営が厳しくなっている」「公明は先行合流も視野に入れている」など三党協議の経過などを報告していただき、各幹事からの意見が求められた。

藤田代表からは、「先の総選挙結果から中道との関係について総括がされているのか。また、市民アンケートなど有権者の動向を把握しているのか」。蛭名副代表からは、「合流には反対、元に戻ってほしい」。齋藤事務局次長からは、「財政が厳しいというが、組

織拡大をどう考えているのか、サポーターではなく党員を拡大し財政基盤を確立するのが基本ではないか。政党である限りその理念等が一致するのか。太田十和田市議からは、「議会で自民と公明が会派を組んでおり、合流といっても無理がある」等が出され、他の幹事からは、「中道への合流、有権者は受け入れていないのではない」「公明と本当の意味で協力関係ができるのか」「大きな塊を創るのが優先課題ではないか」「先の衆議院選の総括をしていないのではないか。それが前提で議論すべき」等々、全幹事から意見が出された。

フォーラムとしては、中央の動向を見極めつつ行動をしていきたい。

(斎藤)

議を終えた。

(斎藤)

第一区総支部 代表者会議

先の衆議院議員選挙で升田氏が中道改革へ移行したことから、8月5日に衆院第一区総支部の役員構成も含めた組織確認のため、第一区総支部内の各地域支部代表者会議を開催した。

当日は、青森市支部・野辺地支部・むつ・下北支部(欠席は、平内支部・横浜支部)から参加し役員構成の確認と、今後の活動について確認した。また、平内支部から事前の報告で、小笠原県議後援会及び福士ますみ参議院議員後援会の結成を確認したとのことであり、その点も確認された。そして、今後両氏の後援会結成に努力することも確認された。

議を終えた。

(斎藤)

第6回社民フォーラム青森総会

6月13日(土)、青森市において第6回総会を開催しました。

来賓として、立憲民主党の小笠原県議が参加しました。

出席者からは、中道改革連合の今後や疑問点も出されましたが、8月の本部を迎えての集会に向け、意見を上げていくこととしました。(佐藤)



総会会場模様と提案する原子事務局長

(集会のご案内)
フォーラム青森会員各位



フォーラム青森
代表 藤田 誠

青森県フォーラム青森全体 集会の開催について

会員の皆さんには日頃からの運動に対し、敬意を表します。また、夏の日差しも強くなり体調管理は十分にさせていただくようお願いいたします。

いま、中道改革・公明・立憲3党の合流問題があり、今後のフォーラムの立ち位置をどうするかなど非常に難しい局面に立っています。一方、高市政権は防衛力増強や改憲へと歩を進めています。こういう時期に野党側が混乱している場合でもありません。

そこで、今後のフォーラムの進むべき道を考えるにあたって、中央情勢の把握が大事なことから県フォーラムとして会員の意見も把握すべき全体集会を開催することといたしました。したがって、各会員の多くの参加をお願いいたします。

記

- 1、日時 8月30日(日)
13:30~
- 2、場所 アピオ青森
(保健指導室)
- 3、議題
 - ・中央情勢の報告
(伊藤 剛: 中央フォーラム幹事長)
 - ・意見交換

やめるべ、大間原発！さようなら原発 青森・北海道合同集会開催（参加要請）

2026年8月7日

党员・協力党员、パートナーズの皆様

立憲民主党幹事長 田名部匡代

党员・協力党员、パートナーズの皆様と の意見交換会（ウェブ開催）のご案内

大間原発は1984年の誘致決定を経て2008年に着工しましたが、東日本大震災による工事中断や原子力規制委員会の安全審査の長期化により現時点では建設中という状況となっています。事業者のJ-POWERは2030年度の運転開始をめざしていましたが、安全審査の状況から目標達成は非常に厳しいとの認識を示しています。また、立地地域の経済振興が期待される一方で、対岸の北海道函館市などからはプルトニウム燃料使用に対する安全性や計画の妥当性を懸念する声も強く、建設差し止めを求める裁判も行われています。

私たちは「大間原発の危険性」を住民に訴えるとともに、原発神話を再構築しようとしている自民党政権や原子力利権勢力とも対峙し、戦争で標的となりうる可能性が高い原発建設中止の闘いをすすめます。

記

1. 日 時：2026年9月5日（土）
11時30分～12時30分
◇集 会：11時30分～12時
◇デモ行進：12時5分～12時30分
2. 会 場：総合開発センター駐車場
※雨天時は屋内
下北郡大間町大間字奥戸下道20-1
TEL：0175-37-4003
3. 主 催：◇青森県平和推進労働組合会議
◇北海道平和運動フォーラム
◇道南地域平和運動フォーラム
4. 規 模：300人以上
（他北海道から150人の参加を想定）
5. 参加にあたっては、各平和労組地本と協議の上申し込んでください。
6. 社民フォーラムの参加者は、一人2,000円（弁当代、マイクロバス・レンタル料など）の費用負担となります。
7. 参加締切
◇報告期限：8月21（金）
※社民フォーラム各支部で集約の上、各平和労組地本へ報告願います。

日頃より立憲民主党にご支援いただきありがとうございます。心より感謝申し上げます。

立憲民主党、中道改革連合、公明党の3党は、現政権に代わる新たな選択肢となる中道勢力の結集に向け、「三党組織課題協議会」を設置し、これまで協議を重ねてまいりました。

このたび、党员・協力党员、パートナーズの皆様に、これまでの協議の経過や現在の検討状況についてご報告するとともに、皆様から率直なご意見やご提案を伺うため、下記のとおりウェブによる意見交換会を開催いたします。

いただいたご意見は、党執行部において今後の3党連携のあり方を検討する上での重要な参考とさせていただきます。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

【党员・協力党员、パートナーズの皆様との意見交換会（ウェブ会議）】

- 日 時：2026年8月21日（金）
11:00～12:00 メド
- 開催方法：Zoom ミーティング
<https://i-magazine.bme.jp/92/114/142/2078975>
ミーティングID: 860 9438 4407
パスコード: 004046
- 議 題：三党組織課題協議会（三党協議）の協議状況について／意見交換／その他
- 対 象：党员・協力党员／パートナーズ
- 党本部出席予定者：田名部幹事長、森本選挙対策委員長兼組織委員長、小沢幹事長代理

※皆様の率直なご意見を伺える機会となれば幸いです。ご参加を心よりお待ちしております。

■立憲民主党事務局 jimukyoku@cdp-japan.net



今までの集会の写真から